

2025年7月7日

各位

株式会社フジテレビジョン

第3回『サステナビリティ経営委員会』の開催について

当社は本日、第3回「サステナビリティ経営委員会」（以下、「委員会」）を開催いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本日の委員会の内容

（1）外部アドバイザリーボードの助言等を踏まえた各プロジェクトの推進

2025年7月初旬の全社的な組織体制の見直しに伴い、人事異動により新たに各局室長に就任するメンバーの同席のもと、当社にとってのサステナビリティ経営の重要性を改めて確認しました。具体的には、2025年5月30日付で開催された第1回外部アドバイザリーボードの議論内容が報告され¹、各アドバイザーから得られた助言等を踏まえ、当社のサステナビリティ経営の実現に向けた各種施策を推進していく方針を確認しました。

その上で、今後、委員会の直下に立ち上げる「人権」、「人的資本経営」、「リブランディング」、「経営戦略」、「気候変動・環境」の5つのプロジェクトについて、それぞれのプロジェクトにおいて具体的に検討を進めていく内容等の議論を行いました。また、委員会においては、それらの各プロジェクトにおける検討内容を踏まえて統合的に議論を進めていくことを確認しました。

（2）人権デューディリジェンス及び人的資本経営に関する取り組み

まず、人権デューディリジェンスの取り組みについて、第2回委員会以降の取り組み内容を中心に進捗状況が共有され²、新設されるサステナビリティ経営推進室のリードのもと、国際基準に沿った各種取り組みを継続して推進していくことを確認するとともに、今後、重要課題である雇用及び職場における差別禁止やDE&Iに関する取り組みを更に促進していくための出発点として、WEPS（女性のエンパワーメント原則）³に署名する方針を確認しました。

また、人的資本経営への取り組みに関しては、経営戦略と紐付いた新たな人事戦略の策定や、社員のエンゲージメント向上に向けた施策、個々人の活躍を促す仕組みづくり等について協議を行いました。

¹ 第1回外部アドバイザリーボードの概要及び各アドバイザーからのコメントについては、2025年6月2日付「サステナビリティ経営委員会 第1回外部アドバイザリーボードの開催について」をご参照ください。

² 詳細については、2025年7月3日付「フジテレビの再生・改革に向けた人権尊重に関する取り組みの進捗状況について～人権尊重・コンプライアンスの関連施策～」をご参照ください。

³ UN Women Webサイト「WEPS（女性のエンパワーメント原則）」をご参照ください。

2. 今後に向けて

今後も継続的に委員会を開催し、委員会直下の各プロジェクトにおける個別施策等の検討を進めながら、当社のサステナビリティ経営の実現に向けて、実効的な施策を速やかに実行してまいります。

なお、委員会での協議内容や各種施策の実施状況等については、今後も随時開示を行う方針です。

以上